



SPUM-40

P S 検層用
(弾性波速度測定用)

2 連式細型孔中用受振器

特 徴

1. 水平 2 方向と上下方向の 3 成分内蔵の防水受振器を 2 連式に

受振器は、水平 2 方向と上下方向の 3 成分が内蔵され、外径は約 40 mm (ただし、圧着板取付部では約 46 mm) の防水構造となっています。地盤の動きを立体的に捉え、波形処理 (座標変換等) を行って、P 波と S 波を効率的に分析できます。本器はこの受振器を 2 m 間隔で 2 台つなげ、測定効率を高めています。

2. 圧着装置により任意の深度に設置可能

高圧ガスボンベなどの加圧装置を地表で操作することにより、防水ケースに内蔵する圧着用ピストンを伸展させ、測定孔内のどの深度でも固定することができます。圧着装置は機械式のため、ゴム風船式の圧着装置のように破裂する障害がありません。圧力源としては、一般的に入手しやすい窒素ガスが最適です。(固定可能最大孔径は 90 mm 以下です。ただし、測定孔壁の崩壊がないものとします)

3. 信号ケーブルは受振器を直接吊り下げられるワイヤ入りを使用

受振器は、測定孔内に吊り下げて設置され、測定終了後には引き上げて回収されます。このため、信号ケーブルとは別に、それらの作業用ワイヤを取り付けていましたが、この受振器では信号ケーブルとワイヤは一体構造となっています。信号ケーブルは、防水型コネクタにより取り付け、取り外しが自由にでき、延長用ケーブルを使用することで、さらに深いところでの測定も可能です。

主な仕様

入	力	成分	数	: 3成分(水平方向2, 上下方向1)の2連式, 計6成分
振	子	固有	周期	: 28Hz
感			度	: 0.075V/cm/sec
測	定	周	波数	: 28~300Hz
コ	イ	ル	抵抗	: 570Ω
筐		体	材	: ステンレス
防	水	能	力	: 最大30kg/cm ² (深度GL-300mまで)
固	定	装	置	: 空圧式ピストンで圧力板を押し広げる機械式固定方式 (ただし, 周囲水圧との差圧は5kg/cm ² 以内とする)
圧	外	力	源	: 通常は, 窒素ガスボンベ利用(初期圧力100kg/cm ² 以上)
重			形	: φ40mm(本体部) × L325mm (圧着板の取付部を含めた最大径は約46mm)
そ	の		量	: 約2.9kg/台(ただし, 接続ケーブルは含みません)
			他	: 接続ケーブル

GEODAS接続用ケーブルは別途必要です

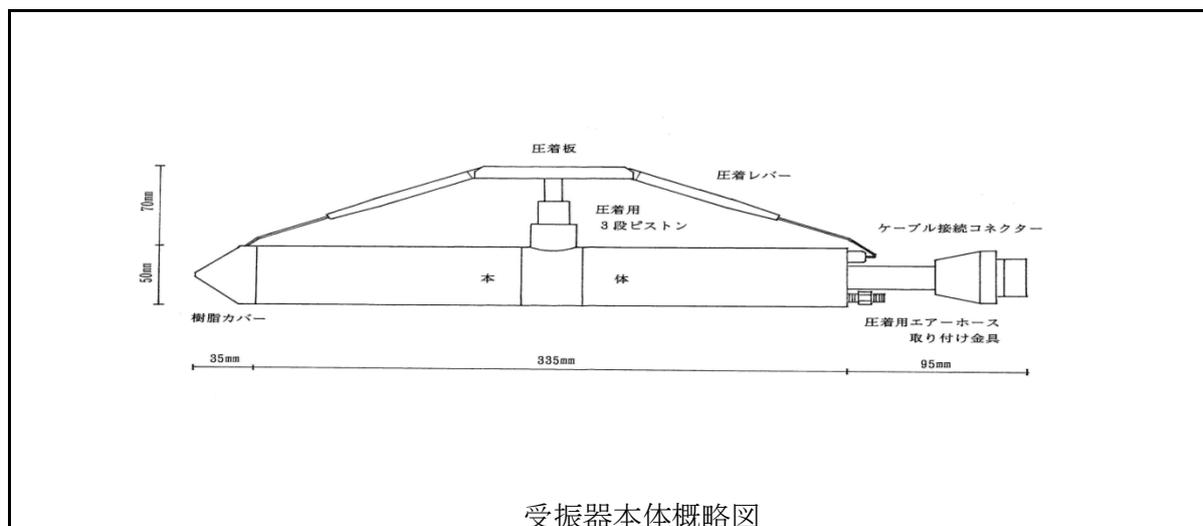
特注

以下の仕様の製造が可能です

- ・ 延長ケーブル

長さについてはご相談ください。接続コネクタ付の受振器で使用可能です
ただし, 受振器の耐水圧を越えないことが条件になります)

- ・ 圧着用ガスコントロールバルブ



受振器本体概略図

1. 仕様および外観は, 改良等のため予告なく変更する場合があります
2. 記載された仕様のほか, 特注仕様の設定も可能な場合がありますのでご相談下さい
3. 記載された当社製造以外の製品名は, それぞれの各社の登録商標です